

目 次

第 1 章 はじめに	1
1.1 概要	1
1.2 津波高さの定義	2
第 2 章 対象橋梁	3
2.1 対象橋梁一覧	3
2.2 対象橋梁架橋位置	7
2.3 まとめ	22
第 3 章 津波による橋梁の被災事例	23
3.1 各橋梁の被災状況の整理	23
3.2 上部構造形式と被災状況	109
3.3 まとめ	110
第 4 章 架橋位置における津波特性の算定	111
4.1 津波伝播遡上解析	111
4.1.1 平面 2 次元解析(非線型長波理論)	111
4.1.2 断面 1 次元解析(非線型長波理論)	125
4.2 解析結果	128
4.3 解析結果の妥当性	137
4.3.1 浸水高の検証	137
4.3.2 浸水範囲の検証	138
4.4 まとめ	139
第 5 章 各種条件と被災条件の相関整理	141
5.1 架橋条件・構造条件と上部構造の流出との関係	141
5.1.1 津波の規模と上部構造の流出との関係	141
5.1.2 構造諸元と上部構造の流出との関係	144
5.1.3 津波の規模と構造諸元と上部構造の流出との関係	148
5.2 津波特性と上部構造の流出との関係	151
5.2.1 架橋地域による分類	151
5.2.2 海岸線から架橋位置までの距離による分類	161
5.2.3 径間長による分類	171
5.2.4 上部構造形式による分類	172
5.2.5 支承形式による分類	174
5.2.6 地震震度による分類	176
5.3 まとめ	179

参考文献	180
【参考資料 1】 架橋位置における津波特性の時系列変化	183